

株式会社城南進学研究社 第39期 報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当社は第39期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）を終了いたしましたので、その概要についてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動の抑制が継続しており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当業界におきましても、1回目の緊急事態宣言による学校の休業措置に伴う対面授業の停止により大きな影響を受け、その後、夏期及び冬期講習期間が一部短縮となるなど、通年にわたって厳しい状況が続きました。一方、リモート学習への対応や政府によるGIGAスクール構想の前倒しにより、公教育でのオンライン学習が本格的に始まるなど、当業界を取り巻く環境は著しく変化しております。

そのような状況の中、当社グループは、未来を生き抜くためのたくましい知性としなやかな感性を育む教育を提供する総合教育ソリューション企業として、乳幼児から社会人までを対象としたさまざまな教育サービスの提供の実現を加速してまいりました。

このような事業環境の変化に対応し、昨年度に実施した予備校事業の再編等により固定費の大幅削減を実現してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の通年にわたる影響や、7月に発生した当社ホームページへの不正アクセスによる生徒募集への影響などがあり、当期は売

上高、営業利益、経常利益とも業績予想を下回る結果となりました。

教育事業におきましては、「城南予備校DUO」や個別指導の「城南コベッツ」における生徒募集は、上期の緊急事態宣言解除後には一時的に回復傾向がみられたものの、当初の落ち込みを回復するまでには至りませんでした。

映像授業部門は生徒数・売上高とも前年を上回っておりますが、コロナ禍での受講率の伸び悩みから受講単価が予算を下回る状況で推移しております。

児童教育部門におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が体験会など入学促進活動に大きな影響を与えており、在籍者数は予算を下回ることとなりました。なお、保育園の運営につきましては、コロナ禍においても継続的に安定した売上高を確保しております。

教育ソリューション事業では当社のオンライン学習教材「デキタス」の学校、自治体、学習塾及びスイミングクラブ等への導入が順調に進んでおります。またこの「デキタス」は、経済産業省が主催する学びと社会の連携促進事業（「未来の教室」創出事業）に参画いたしました。スポーツ事業につきましては、株式会社クエ

ス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発出により、一定期間営業休止となりました。また、当第4四半期にスイミングクラブ施設の抗菌対策を含む大規模修繕を実施したことによる、2か月程度の休止期間もあったものの、リニューアル後の営業においては順調に会員数を伸ばしております。

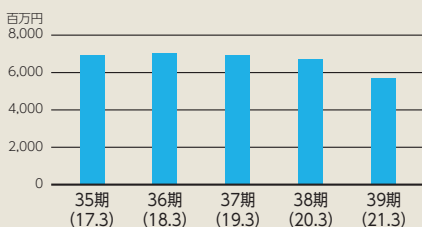
株主の皆様におかれましては、何卒より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



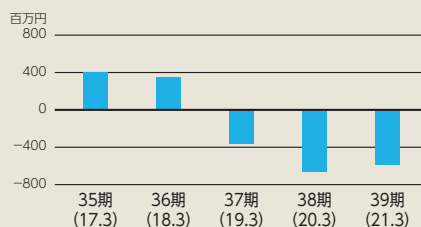
代表取締役社長CEO
下村 勝己

Financial Highlights 連結財務ハイライト

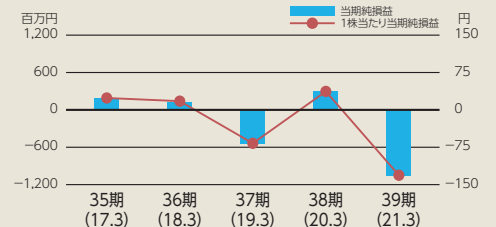
売上高



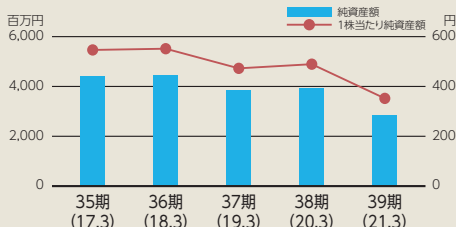
経常損益



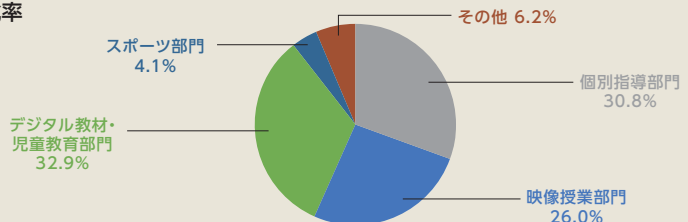
当期純損益及び1株当たり当期純損益



純資産額及び1株当たり純資産額



商品別売上高比率



未来を生き抜く力を

～能力開発のLeading Companyへ～

株式会社城南進学研究社は、1961年4月、大学受験、高校補習のための総合予備校として城南予備校を川崎に設立したところから歴史は始まります。

それから半世紀以上、総合教育ソリューション事業を積極的に展開してまいりました。

さまざまな取り組みの中、私たちは乳幼児期をはじめ、あらゆる世代における「能力開発」が重要であると考え、「脳科学」をベースにブランド展開をしております。

単に成績を上げるための勉強や受験のための勉強にとどまらず、生徒の皆様が一生涯学び続ける力を身につけ、そして活躍し続ける人生を送るための教育メソッドを提供し続けることで、当社は「たくましい知性、しなやかな感性を育む能力開発のLeading Company」となることを目指してまいります。



	乳幼児	小学生	中学生	高校生	高卒生	大学生	社会人
本 社	城南予備校DUO		●	●	●		
	城南コベッツ		●	●	●	●	
	城南医志塾				●	●	
	くぼたのうけん	●					
	ズー・フォニックス・アカデミー	●	●				
	放課後ホームステイ E-CAMP		●				
	城南ルミナ保育園	●					
	りんご塾	●	●				
	デキタス		●	●			
	河合塾マナビス				●		
グ ル ー プ 会 社	株式会社久ヶ原スポーツクラブ	●	●	●	●	●	●
	株式会社城南ナーサリー	●					
	株式会社フェアリィー	●					
	株式会社リトルランド	●					
	Cheer plus株式会社	●	●				
	Trester株式会社		●				
	株式会社リンゴ・エル・エル・シー						●
	株式会社アイベック						●
株式会社イオマガジン						●	

Topics

「デキタス」 EdTechライブラリーに掲載



当社は、2019年、経済産業省主催の学びと社会の連携促進事業(「未来の教室」(学びの場)創出事業)に参画。2020年においても同事業に参画し、2020年9月1日から、横浜市立鴨居中学校における学力支援を必要とする生徒を対象に開始いたしました。

そして、このたび経済産業省のホームページ「未来の教室 ~Learning innovation」において、「デキタス」が、学校でも活用できるEdTechサービスとして紹介されました。
<https://www.learning-innovation.go.jp/edtech-library/>

株式会社明日葉との協定を締結

「デキタス」を用いた、学童・放課後クラブにおける ICT 利活用の促進を目指す

当社は、学童・放課後施設、児童館等を運営する株式会社明日葉と協定を締結いたしました。

主な目的は、学童や放課後クラブの現場において、「デキタス」を用いたICT環境を整備することにより、児童の学習をサポートすることです。

「デキタス」は、城南進学研究社が約60年にわたる指導実績を活かして開発した、教科書の内容を確実に理解してもらうためのオンライン学習教材です。“子どもの確かな学力と豊かな心を支える”という考えのもとに開発されました。学校の勉強を自分のペースで自由に行い、学習習慣の定着を図ることで、子供たちが充実した豊かな放課後を過ごせることを目標に、学習支援体験の機会創出、各種イベントの開催に取り組んでまいります。



川崎市SDGs登録・認証制度「かわさきSDGsパートナー」に認証される

当社は、川崎市のSDGs登録・認証制度「かわさきSDGsパートナー」の第1回応募に参加し、「ゴールドパートナー」に認証されました。

「かわさきSDGsパートナー」は、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて取り組む企業・団体の皆様を川崎市が認証する制度です。

これに認証されたことを機に、今まで以上にSDGsに貢献する企業として当社をアピールしてまいります。



かわさきSDGs
ゴールドパートナー

川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

主な教場 (2021年3月31日現在)

■ 河合塾 マナビス 東京都 6校舎 神奈川県 5校舎 埼玉県 4校舎 千葉県 3校舎 群馬県 1校舎 新潟県 2校舎	■ 城南予備校 DUO 東京都 6校舎 神奈川県 6校舎 埼玉県 1校舎 千葉県 1校舎	■ くぼたのうけん 東京都 10教室 神奈川県 3教室 千葉県 2教室 茨城県 1教室	■ サニーキッズ・インター ナショナルアカデミー 東京都 1校舎	■ 星のおうち他 東京都 1園 神奈川県 1園 千葉県 6園
■ 城南コベッツ 関東 206教室 東北・北海道 4教室 中部 16教室 近畿 10教室 中国 3教室 九州・沖縄 10教室	■ 城南医志塾 神奈川県 1校舎	■ 城南ルミナ保育園 東京都 1園	■ Zoo-phonics Academy 東京都 8校舎 埼玉県 3校舎 千葉県 1校舎 その他 3校舎	■ ふえありい保育園 埼玉県 14園
	■ 城南ブレインパーク 東京都 5校舎	■ りんご塾 東京都 5教室	■ 久ヶ原スイミングクラブ 東京都 1校舎	■ トレスター・インター ナショナル・アフター スクール 神奈川県 5校舎
		■ 放課後ホームステイ E-CAMP 埼玉県 1教室	■ LINGO L.L.C. 東京都 1校舎	

※フランチャイズ教室を含みます。

Corporate Data (2021年3月31日現在)

商号	株式会社城南進学研究所 (JOHNAN ACADEMIC PREPARATORY INSTITUTE, INC.)	役員	代表取締役社長 CEO 下村勝己
設立	昭和57年(1982年)9月16日	取締役専務執行役員 COO 千島克哉	
資本金	655百万円	取締役常務執行役員 CFO 杉山幸広	
従業員数(連結)	389名(講師、契約社員等の臨時雇用者は含みません。)	取締役 深堀和子	
本社所在地	神奈川県川崎市川崎区駅前本町22番地2	取締役(常勤監査等委員) 柴田里美	
主な事業内容	学習塾、その他各種教室の経営 フランチャイズチェーンシステムによる予備校、進学教室の募集及び経営指導 大学、高校及び中学受験用教材の企画、製作、販売 保育に関する事業 スイミングスクール及びスポーツジムの運営	社外取締役(監査等委員) 西村泰夫 社外取締役(監査等委員) 阿曾友淳 執行役員 飯塚健二 執行役員 服部和佳子	

Stock Information (2021年3月31日現在)

■発行可能株式総数	33,000,000株
■発行済株式の総数	8,333,133株(自己株式604,707株を除く)
■株主数	10,760名

大株主一覧

株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
有限会社シモムラ	2,690,000	32.3
下村 勝己	1,157,000	13.9
株式会社進学会ホールディングス金庫口	383,200	4.6
下村 友里	379,000	4.5
山崎 杏里	379,000	4.5
深堀 和子	320,000	3.8
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	280,000	3.4
小川 由晃	220,000	2.6
株式会社みずほ銀行	192,000	2.3
深堀 雄一郎	120,000	1.4
深堀 泰弘	120,000	1.4

(注) 上記大株主のほか、当社は自己株式604,707株を保有しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当支払株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会の基準日	毎年3月31日 (そのほか臨時に必要あるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告方法	電子公告 http://www.johnan.co.jp/ir/notification.html 事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-288-324
単元株式数	100株
証券コード	4720

第39回定時株主総会決議ご通知

- 報告事項
- 第39期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)事業報告及び連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記事業報告、連結計算書類の内容及び監査結果の報告をいたしました。
 - 第39期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)計算書類報告の件
本件は、上記計算書類の内容及び報告をいたしました。

決議事項

- 第1号議案 剰余金処分の件
本件は、原案のとおり承認可決されました。
- 第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)4名選任の件
本件は、原案のとおり承認可決され、取締役(監査等委員である取締役を除く。)に下村勝己、千島克哉、杉山幸広、深堀和子の4氏が選任され就任いたしました。
- 第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
本件は、原案のとおり承認可決され、監査等委員である取締役に柴田里美、西村泰夫、阿曾友淳の3氏が選任され就任いたしました。
- 第4号議案 会計監査人選任の件
本件は、原案のとおり承認可決され、会計監査人に東光監査法人が選任され就任いたしました。

以上